

# 低CO<sub>2</sub>川崎ブランド

LOW CARBON



低CO<sub>2</sub>川崎ブランド



## 目的

- ライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>削減に貢献する川崎発の製品・技術、サービスを評価し、広く発信することを通して地球温暖化防止を図ります。
- ライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>削減効果の考え方を普及させることにより、川崎市全体の環境意識・スキルの向上を図ります。
- 低CO<sub>2</sub>川崎ブランドを通して、地球全体での温室効果ガスの削減に貢献します。

## 部門

### 製品・技術部門

川崎市内で製造または研究開発(確立)され、ライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>排出削減に貢献している製品・技術

### サービス部門

川崎市内で提供または企画(確立)され、ライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>排出削減に貢献しているサービス

## 特徴

- ライフサイクル全体を通じた温暖化防止への貢献を評価

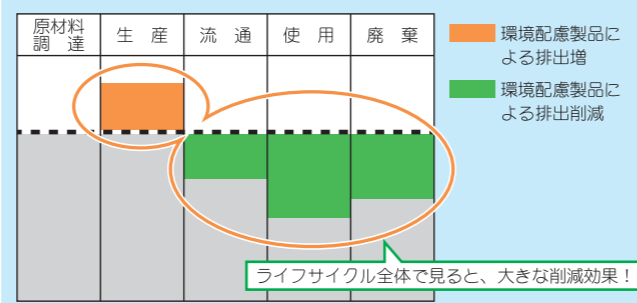


- 自社の製品等のCO<sub>2</sub>削減量を自主算定
- 算定講習会を開催し、算定スキル、算定の考え方の普及も目的
- 製品・技術、サービスを対象
  - ・最終製品、素材、部品、研究開発活動、プロセス技術
  - ・組織の規模を問わず、大企業、中小企業、団体も対象
  - ・各種サービスも対象

## 認定基準

- 1 ライフサイクルでの環境効率の向上
- 2 独自性・先進性
- 3 市民、社会全体の取り組みの推進
- 4 国際的な貢献

### 低CO<sub>2</sub>川崎ブランドの考え方



※認定基準のほか、市の環境施策への貢献度などを総合的に評価して、特に優れたものを大賞として選定します。

## 低CO<sub>2</sub>川崎ブランドに認定されると...

- 川崎国際環境技術展での認定発表会・ブース展示
- エコプロダクツ展などに出展し、全国に向けて情報発信
- 低CO<sub>2</sub>川崎ブランドロゴマークの使用
- ホームページや川崎市広報などでの広報
- 「環境対策資金融資」での優遇  
※条件を満たす必要があります。
- 事業活動地球温暖化対策計画書・報告書  
※事業者が提出する計画書・報告書の中にブランド認定結果を記載できます。



ロゴマークは「大気(背景の青い部分)にCO<sub>2</sub>(分子構造)が一つ。」を表しています。CO<sub>2</sub>は川崎市の「川」にも見立てています。

低CO<sub>2</sub>川崎ブランドホームページ▶ <http://www.k-co2brand.com>

## 川崎国際環境技術展での認定結果発表会・ブース展示



### 認定結果発表会

川崎国際環境技術展のセンターステージで認定結果発表会を開催し、企業の皆様に認定証等を贈呈します。

### ブース展示

川崎市のブース内で、認定製品・技術等のパネル展示などを行い、PRします。

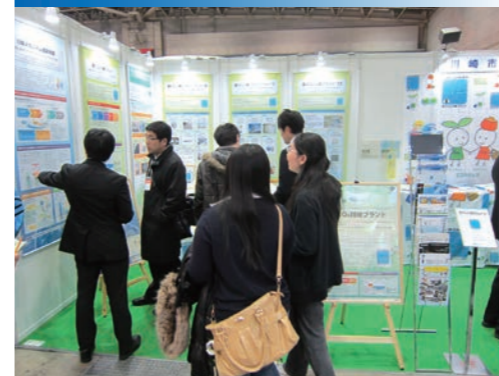
## エコプロダクツ展などに出展

### エコプロダクツ展



日本最大級の環境展示会であるエコプロダクツ展に出展し、認定製品・技術等のPRを行います。その他地球温暖化防止展の出展をはじめ、様々な機会を捉え、認定製品・技術等をPRしています。

### エコプロダクツ展



### 地球温暖化防止展



# ページの見方


13年認定製品

12年認定製品

11年認定製品

10年認定製品

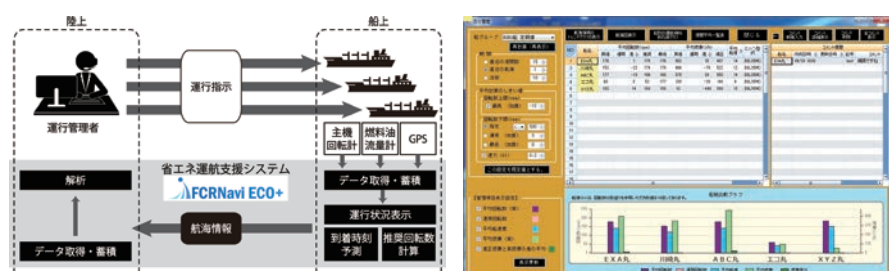
09年認定製品

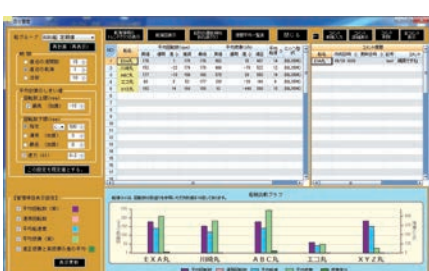


## 株式会社エクサ

### 船舶省エネ運航支援システム

#### FCRNav i ECO+ (エフシーアールナビ エコプラス)





### 製品・技術の概要

FCRNav i ECO+は、船舶の運航データを収集・分析し、運行状況や予定到着時刻、推奨する主機回転数の提示により、船舶の最適運転を支援するシステム。船陸間通信を用い陸上からも参照・解析できるため、対象船舶への指示連絡が可能。


製品・技術部

用途 内航船・外航船を問わず利用可能


### 製品・技術の特徴

- 船内ネットワークを通じて船舶の運行情報をリアルタイムに取得し、現在の運航状況、到着予定時間、到着港までの残距離から算出した主機回転数の推奨値等を提示する。
- 陸上システムは船舶間の比較や過去実績のトレンドグラフ表示等の分析機能も豊富。
- このシステムにより船舶の省エネ運航が可能となり、温暖化対策に加え大きな費用対効果がある。試算では船舶1隻あたり5年間で1億円以上の燃料費削減が期待できる。

### ライフサイクルでのCO<sub>2</sub>削減



本システムが無い場合と比較して、約5%のCO<sub>2</sub>排出量を削減。



#### 企業からのコメント

船舶の運行支援・燃費表示システムのパイオニアである弊社ならではの船舶及び海洋の知識を加味した最先端かつ独自の最適運行支援システムです。省エネによるコスト削減と温暖化対策の両立のために是非ご採用下さい。

**お問い合わせ** 株式会社エクサ マーケティング部

〒212-8555 川崎市幸区堀川町580 ソリッドスクエア東館15F南  
 TEL:044-540-2012 FAX:044-540-2400 <http://www.exa-co.jp/>

部門の種類

製品・技術の概要説明

製品・技術の特徴の説明

ライフサイクルの各段階の説明

ライフサイクルでのCO<sub>2</sub>削減

企業からのコメント

お問い合わせ先

製品名

インデックス

## 部門の種類

### 製品・技術部門

川崎市内で製造または研究開発(確立)され、ライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>排出削減に貢献している製品・技術

### サービス部門

川崎市内で提供または企画(確立)され、ライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>排出削減に貢献しているサービス

### 市民活動部門

川崎市内で実践または企画され、市民の創意工夫によって市内外のCO<sub>2</sub>排出削減に貢献している市民活動※  
 ※2010年度に創設されたが、2012年度にスマートライフスタイル大賞が創設されたことに伴い、低CO<sub>2</sub>川崎ブランドの部門としては発展的解消している。